

1 開催日時 令和7年12月10日（水） 開会 午後3時00分
閉会 午後3時50分

2 開催場所 第一本庁舎5階 503・504中会議室

3 出席者 委員 荻山 孝夫、中田 智彦、松尾 雅敏、佐藤 寧娘
渡部 嘉夫、石井 晃、金子 誠

事務局 4名

4 答 申

- (1) 小規模事業者資金融資 審査番号1番 原案可決
- (2) 小規模事業者資金融資 審査番号2番 原案可決
- (3) 中小企業運転資金融資 審査番号3番 原案可決
- (4) 中小企業運転資金融資 審査番号4番 原案可決
- (5) 中小企業運転資金融資 審査番号5番 原案可決
- (6) 中小企業運転資金融資 審査番号6番 原案可決
- (7) 中小企業運転資金融資 審査番号7番 原案可決
- (8) 中小企業設備資金融資 審査番号8番 原案可決

5 審査概要

(1) 小規模事業者資金融資審査番号1番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：直近の売上が減少している原因は。

事務局：メイン取引先からの受注減少や工期の遅れ等のためである。

質 疑：住宅ローンは代表者のみの借り入れか。

事務局：そのとおりである。

(2) 小規模事業者資金融資審査番号2番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：後継者候補の長男が従業員1名に該当する者であるか。

事務局：該当する者である。

(3) 中小企業運転資金融資審査番号 3 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：9 月以降の売上が半分程に低下している原因は。

事務局：受注によって着工する時期にばらつきが生じるためである。

質 疑：事業承継があったとのことだが、先代は親族か。

事務局：先代は代表の実父であり、現在は裏方として働いている。

(4) 中小企業運転資金融資審査番号 4 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：なし

(5) 中小企業運転資金融資審査番号 5 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：投資その他の資産の内訳は。

事務局：店舗の保証金と保険積立金が大半を占めている。

質 疑：借入が多い状況であるが、今回の借入は妥当であるか。

事務局：コロナ禍を経て借入が増加したが、直近売上・利益ともに堅調に推移し、借入額は着実に減少している。今回、材料費高騰等に対応するための資金であり妥当と判断したもの。

(6) 中小企業運転資金融資審査番号 6 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：新社屋を建設予定とのことであるが、現社屋と別の場所に建てるのか。

事務局：新社屋は別の場所に建て、現社屋は売却する予定である。

(7) 中小企業運転資金融資審査番号 7 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：なし

(8) 中小企業設備資金融資審査番号 8 番を議題として、事務局説明のあと審査となる。

質 疑：なし

(9) 答申採決

ア	小規模事業者資金融資	審査番号 1 番	原案可決
イ	小規模事業者資金融資	審査番号 2 番	原案可決
ウ	中小企業運転資金融資	審査番号 3 番	原案可決
エ	中小企業運転資金融資	審査番号 4 番	原案可決
オ	中小企業運転資金融資	審査番号 5 番	原案可決
カ	中小企業運転資金融資	審査番号 6 番	原案可決
キ	中小企業運転資金融資	審査番号 7 番	原案可決
ク	中小企業設備資金融資	審査番号 8 番	原案可決